

I Love Churui

I ♥ ちゅうるい

8・9

2019 Vol. 526



今年度の2番牧草収穫作業が8月20日から稼働し9月17日に全ての収穫作業が終了致しました!



<http://www.ja-churui.com>

Contents

全道ゆり根生産者大会	2
とかちマルシェ2019	
「菜の館ベジタ」サマーフェア	
酪農女性プチサミット	3
酪農女性視察研修	
よつ葉ミルクフェスタ2019	4
忠類中学校生徒が岩谷牧場見学	5
忠類ふるさと盆踊り大会	
幕別町農村ホームステイ受入	6
理事会 (第8.9回)	7
経済部職員紹介	8
JAグループ通信	9
普及センター技術情報	10
生乳生産状況表	11



令和一年度 全道ゆりね生産者大会

八月二十二日から二十三日にかけて、北海道百合根振興会創立六十周年記念大会並びに消流懇談会が、札幌市にて行われました。

全道から、ゆり根耕作者七十一名、市場関係者三十六名が集まりました。

三十年の生産動向については、販売面積が約五十八ヘクタールと、前年比九十三%となり前年を下回る作付面積となりました。

全道的に春先の順調な天候推移により融雪も早く、春植え作業も順調に進んだものの、六月の全道的な低温傾向や七月の多雨と日照不足、七月後半の高温傾向とゆり根にとっては厳しい生育環境となりました。

販売数量は玉肥大が思うように進まず小玉傾向となり商品化率も低下したことから、当初計画を大きく下回り、十四万七千四百四十ケース(前年比八十五・九%)で終了しました。

本年産については、全道的に春

先の順調な天候推移により融雪進み植付け作業は順調に進みましたが、六月・七月の曇天と雨不足により干ばつ状況となりましたが、八月中旬の降雨と平年並みの気温推移により、今後の生育状況が期待出来るため、本年の出荷についても期待したいと思えます。

とがちマルシェ 2019開催!

「とがちマルシェ2019」が八月三十一日・九月一日、帯広市とがちプラザにて開催されました。

このイベントは十勝の豊かな食料、食品や料理をテーマとして地産地消を促進し、管外の観光客に「十勝」をアピールするのを目的に実施しており、今年度は十勝管内19市町村から約130店舗の出店となりました。

今年度は開催初日については曇り空の中スタート致しましたが、期間中の来場者数は十万八千人と大いに賑わいました。

当JAからは「ゆり根」・道の駅から「ゆり根あんパン」・「ゆり根大福」を出品して頂き、即売会を

行い品切れになるほどの好評でありました。

「菜の館ベジタ」 収穫祭を開催!

JA忠類農畜産物直売所「菜の館ベジタ」が令和元年九月(日)に収穫祭を実施致しました。

今回の収穫祭ではさかえ和牛のフランクフルトやハンバーグ販売の他、山下農場、芹沢農場の方々に来店頂き、野菜の詰め放題を行なった他、とがち元気村によるあげいもやフライドポテト等の販売をして頂き、大盛況となりました。

今年度の営業は十一月十日までとなっており、最終日にはイベントを開催する予定となっておりますので、沢山のお客様のご来場をお待ちしております。



お天気カレンダー

気象予報士(株式会社ハレックス) 榎山靖洋

蟋蟀戸に在り

一年間を24に分けて季節を表す二十四節気に加えて、その二十四節気をさらに三つに分けて季節を表す七十二候というのがあります。10月8日は二十四節気の寒露(かんろ)です。寒露の中の3番目の七十二候は「蟋蟀(キリギリス)戸に在り」で、10月19日です。昔はコオロギのことをキリギリスと呼んだそうで、コオロギなど秋の虫たちが戸口で鳴き始める頃という意味です。

10月は、昼間はまだまだ暑い日もありますが、朝晩はだいぶ涼しくなります。秋の虫たちの声を聞くと、いっそう季節の歩みを感じられるようになります。次の二十四節気は霜降で、霜が降りる時期も近づき寒い冬へ向かう入り口ともいえます。

「キリギリスとにあり」と聞いたら、「アリとキリギリス」を思い出して、アリに見習って冬への備えでも始めましょう。



南十勝酪農女性プチサミット開催

九月五日（木）にJ A大樹町会議室にて南十勝酪農女性プチサミット「女性のためのモチベーションアップ講座」を開催致しました。

初めに実行委員長である砂戸田円佳氏より、近隣の町の酪農女性で情報交換や交流をする機会が少なかったという開催の経緯を踏まえて今日の講座は実りあるものにしていききたいと抱負を語っていました。

当日は十勝農業改良普及センター十勝南部支所 地域係長 井堀氏を講師として「哺育の管理のポイント」をテーマとした講座を行い、午前と午後に分かれて「哺育



実行委員長の砂戸田円佳氏



多くの酪農女性が集まりました！

牛の管理」についてのパネルディスカッションを行いました。パネラーとして生花地区の河口晶子さんが講師とディスカッションをし、賑わいを見せていました。

またサミットの終盤には、「らくのうかるた」対決や広尾町酪農音頭を行い、集まった忠類、大樹、広尾の参加者は大いに盛り上がりそれぞれ交流を深めていました。

酪農部会 酪農女性視察研修実施！

今回の酪農部会女性視察研修の記事は東宝の井田寿美恵さんが記事作成してくれました！

八月二十日、酪農部会女性視察研修で「よつ葉乳業」へ参加者六名で見学に行ってきました。

春に見学者コースがリニューアルされ、見学者には酪農とは色々なタイプの農場があること、エサの収穫、使われている飼料から生乳生産に至るまでを分かりやすく展示されていました。

また、テレビモニターでバター・紙パック牛乳の製造工程をみることで、嬉しかったです。生乳を生



産する上で大事なことは「消費者がどれだけ生産現場の理解をし、飲んでいただけるか」ということがあると思います。「よつ葉」の取り組みを知ること私たち生産者には必要なことだと思いました。チャンスがあれば沢山の人の見学に行つて欲しいと思いました。

当部会行事に参加される方が少なくてどうすればと考えています。企画不足もあるのでしょうか「人が集まって話題が広がる良い機会ではないでしょうか？ これから冬に向かって乳製品を使った料理、フェルト工作を予定しています。友達を誘って参加してください！



ミルクフェスタ2019 とかち主管工場開放DAY開催される

「よつ葉ミルクフェスタ2019（十勝主管工場開放DAY）」が九月十四日、音更町よつ葉乳業十勝主管工場イベント会場にて開催されました。

このイベントはよつ葉乳業と、同社へ出荷している十二農協で構成される十勝主管工場運営協力会の主催で牛乳、乳製品のPR消費拡大と管内集乳地域との連携強化を目的に実施し、今年も青空の下、多数のお客様の来場となりました。

午前十時より、牛乳・乳製品等



の販売や、出荷農協による地場産品の販売が開始され、好天の会場には大勢の家族連れなどが訪れ、各種イベントで大いに賑わいました。会場には子供向けのふわふわドームや搾乳疑似体験コーナーが設置される他、管内の高校によるステージイベントや、新しくリニューアルされた工場見学も行列ができるほどの大盛況でした。

当JAからは、「ゆり根」の販売と、忠類産さかえ和牛の即売実演販売がされ全品が終了前に品切れになるほどの好評でありました。

～年金受取口座を指定されている方へ～

拝啓 すがすがしい秋風の吹く頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。平素は年金のお受け取りをはじめJAをご利用いただき、誠にありがとうございます。

JAでは日頃より年金受取口座をご指定されている方に対し感謝の気持ちとして、ささやかではございますが、お礼の品を用意させていただきました。ハガキをお持ちになり金融窓口までお越し下さい。

私どもは皆様方に親しまれ愛されるJAとして今後も引き続き努力を重ねてまいりますので、どうぞ末永くお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

なお、引換期間は令和1年10月1日(火)～12月6日(金)までとさせていただきます。

令和1年9月吉日



忠類農業協同組合
代表理事組合長 蛭原 一治

忠類中学校の生徒が岩谷牧場を見学！

八月二十七日（火）、忠類中学校の生徒十二名が総合的な学習として忠類の基幹的産業である酪農について学習するため、岩谷史人さんの仕事風景を見学しました。

生徒達は実際にミルカー装着から搾乳の一連の流れ、人工授精見学、搾乳牛と仔牛の給餌を体験しました。

生徒達は一日酪農体験をしてみて、牛を怖がりながらもミルカーを装着し、搾乳がどうやって行われているのかを間近で見学をしま



搾乳体験が終わり牛の人工授精も生徒達の目の前で行っていただきました。

また、搾乳牛と仔牛への給餌作業も実際に体験し、生徒達は牛が餌を沢山食べる姿を見てとても楽しんでいました。

仔牛への哺乳も笑顔で行っており、楽しく仕事を体験している様子が見受けられました。

岩谷さんからは、体験の他、牛についても丁寧な説明があり、生徒達はとても熱心に聞いていました。

忠類ふるさと盆踊り大会が実施されました！

八月十四日（水）にふれあいセンター福寿前で「忠類ふるさと盆踊り大会」が実施され、今年も農協職員による焼そば、イカ串、ポテトの販売をしました。

会場には多くの人が押し寄せとても大盛り上がりのイベントとなりました。

また、盆踊り大会では今年も中国人受入農家連絡協議会から受入農家と技能実習生が参加しました。



今回は受入農家二件と研修生十名が参加し、参加者は、チャイナドレスに身を包み艶やかな姿で踊りました。

今年度はインターナショナルなウマン賞を受賞することができました。

受賞した技能実習生達はとても喜んでおり、表彰スピーチではとても緊張しながらも嬉しそうにスピーチをする姿がとても印象的でした。



幕別町農村ホームステイ受入実施!

幕別町で平成二十四年度から北海道外の都市圏の高校を対象とした幕別町農村ホームステイが今年度も実施されました。

今年度の第二校目の農村ホームステイとして九月三日～五日の日程で、幕別町では大阪府藍野高等学校の生徒九名の受入を実施し、九月三日には忠類コミュニティセンターにて入村式が行われました。忠類地区では岩谷史人さんと(有)内藤農場の二戸が三名ずつ受入をしました。



岩谷牧場では搾乳体験と牛について説明が行われ、(有)内藤農場では馬鈴薯の収穫体験を行いました。

農村ホームステイを体験した学生は実際に農村地域での生活や農業体験をしてみても受入先の家族の方もとても優しく、生産現場も経験でき、とても有意義な時間を過ごすことができ良かったと述べていました。

九月五日には退村式が行われ無事農村ホームステイが終了しました。

お天気カレンダー

気象予報士株式会社ハレックス ● 檜山靖洋

柿が熟したら要注意



11月8日は立冬です。木枯らしが吹き始める頃になります。街路樹など木々は茶色い枯れ葉が多くなり、街の彩りは少なくなる頃です。その中であつて軒先の柿の木になるオレンジ色の実はとても目立ちます。

「柿が赤くなれば医者はず青くなる」という言葉があるように、柿は栄養が多く、風邪予防や二日酔いにも効果があります。柿が赤くなれば空も青くなります。太平洋側では晴れて空気が乾燥する日が多くなる頃です。風邪やインフルエンザがはやりやすい季節を迎えます。柿を食べて、ウイルスに負けないようにしたいですね。

さて、空気が乾燥すると木材などが燃え広がりやすくなります。この時期は、火の取り扱いにも、一層の注意を払いたいです。「カキ」が赤くなつたら、火気にも注意が必要です。風邪予防と火の用心を心掛けましょう。



JAへ100%就職 (平成30年度実績)

令和2年度 第2回学生募集

大学・短大・専門学校
高校生大歓迎

- 定員60名 ● 男女共学 ● 1カ年、全寮制 ● 満24歳未満(平成31年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 12月13日・14日 ● 願書受付: 10月1日~11月18日消印有効 ● 学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 JAカレッジ

第八回 理事会

開催日 令和一年八月二十七日

付議事項

- 議案第一号 個人情報取扱規程の改正について
- 議案第二号 令和一年産でん粉共同計算販売に伴う原料概算払い単価設定並びに販売方針について

報告事項

- 一、農作物生育状況並びに生乳生産状況について
- 二、小麦出荷状況報告について
- 三、法人経営における投資計画について
- 四、反社会勢力等との取引排除にかかる顧客属性システム定期確認報告について
- 五、平成三十年 各連合会および主要出資団体等決算状況について
- 六、経営監査および内部監査委託に係る監査報告について
- 七、自己査定マニュアルの一部改正について

第九回 理事会

開催日 令和一年九月二十五日

付議事項

- 議案第一号 令和一年産 豆類・雑穀取扱い方針および取扱要領の設定について
- 議案第二号 固定資産の取得について
- 議案第三号 為替手数料の改訂について

報告事項

- 一、農作物生育状況並びに生乳生産状況について
- 二、忠類どんとこいむら祭り並びに収穫感謝祭の挙行について
- 三、良質乳確保対策支援事業の実績報告について
- 四、畜産ICT事業および楽酪GO事業の需要額報告について
- 五、令和一年度（平成三十年 補正）畑作構造転換事業に係わる完了報告について
- 六、令和一年度（平成三十年 補正繰越）畑作構造転換事業に係わる需要額報告について

業に係わる需要額報告について

七、第2・四半期監事監査報告について

八、第2・四半期余裕金の運用実績について

九、理事と組合の間における利益相反取引に伴う実績報告について

十、定款第五十一条九項に規定する信用供与等債務者の経営状況について

十一、JA共済コンプライアンス点検結果について

今後の予定

- 9月27日 幕別町農委総会
- 10月1日 十勝地区農産対策委員会
- 10月20日 南十勝3JA常勤役員理事会
- 収穫感謝祭、忠類どんとこいむら祭り
- 23日 理事会（予定）
- 24日～25日 農事組合長視察研修

1	7	4	5	2	9	8	3	6
2	8	5	④	3	6	9	7	1
6	9	3	1	7	8	5	2	4
5	3	8	2	9	4	6	1	7
4	6	2	7	8	1	3	5	9
7	1	9	3	6	5	2	4	8
3	5	6	8	1	7	4	9	2
8	2	7	9	4	③	1	6	5
9	4	1	6	5	2	7	8	3

答え 7

1			2			6
	8	5				7
			1			4
		8		4		
	6				5	
		3		2		
3				7		
	2				1	6
9			5			3

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

出題●ニコリ

ルール

- (1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- (2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1ずつ入ります。

数独





職員紹介 (経済部)

先月号に引き続き今月は経済部を紹介させていただきます。

経済部 生産資材課



- 前列左から
 庄野 哲司 (生産資材課長)
 木村 勝敏 (経済部長)
 西川 聡 (生産資材課)
 後列右から
 竹内 睦 (生産資材課長補佐)
 高杉 沙歩 (生産資材課)
 佐々木悠見 (生産資材課)



経済部燃料整備課 (整備工場)

- 左から
 大澤 敏幸 (整備担当)
 熊沢 直樹 (整備担当)
 柏 彰光 (燃料整備課長)
 中村 明 (整備担当主任)
 瀬戸 弘志 (整備担当)



経済部燃料整備課 (整備工場)

- 左から
 小森 憲 (整備担当)
 井出 秀明 (整備担当)
 柴田 雄哉 (整備担当)
 表 博明 (整備担当主任)
 柏 直美 (整備担当)
 遠藤 恵子 (整備担当)



経済部燃料整備課 (給油所)

- 左から
 日光由美子 (燃料担当)
 山森 初美 (燃料担当)
 山森 健司 (燃料担当)
 酒井 光広 (燃料担当)
 鯨岡美紀子 (燃料担当)



JAグループ通信

JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業



新ぞら、大層と希冀のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

あれから1年。

JA北海道中央会



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

あれから1年
ありがとうございます! 頑張っています!

左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの方の応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。

JAグループ北海道



JA共済連北海道

JA共済連北海道は、大規模

な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれから取り組んでいきます。



JA北海道信連

9月5、6日、東京都内で開催さ

れた商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年JA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい!JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



JA北海道厚生連

7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日

本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



ホクレン

ホクレンと北海道米販売拡大委員

会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。





生乳の抗生物質残留事故防止のために確認しましょう

暑い夏が過ぎ、過ごしやすい気候になってきました。しかし、暑熱時に牛が受けたストレスの影響は、ボディーブローのようにじわじわと乳房炎や繁殖成績に現れてきます。

また、牧草やサイレージ用とうもろこしの収穫時期は、ほ場作業が増え、忙しくなることから判断力の低下や、体調を崩しやすく注意が必要です。以下のことを確認して、生乳の抗生物質残留事故防止に努めましょう。

①マーキングをしている。

最低でも2種類。複数のマーキングで見落としのリスクを減らしましょう。

- 足にバンドをつける。
- スプレーで乳房や牛体後駆にマークする(消える前に再度マーキングする)。
- つなぎ牛舎:牛の前に看板をつける など



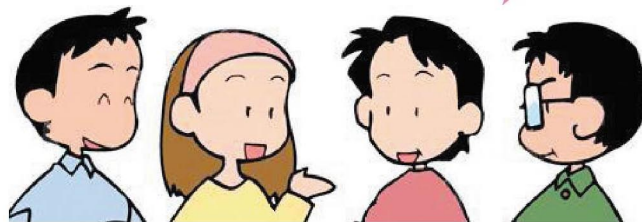
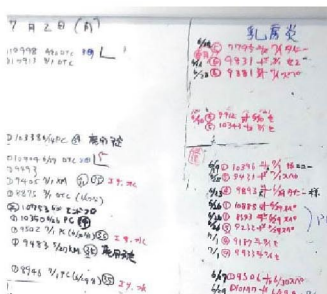
②治療牛について、搾乳者全員の周知を徹底している。

搾乳前に治療牛の確認・搾乳者間の連絡、打合せを徹底しましょう。

- 連絡ボードを設置する。
- 口頭で治療牛を伝えあう。

今朝から○番も治療始めたわよ

治療中の牛は○番だよ

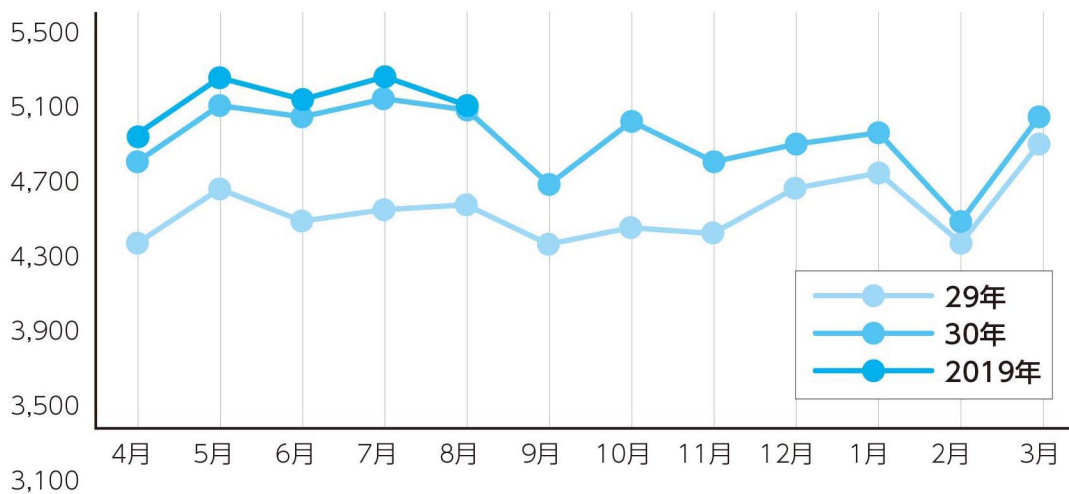


③抗生物質検査キットを使用している。

ミルクローリーへの混入を防ぐ最終出口の対策として、抗生物質検査キットの使用をお勧めします。

毎日の慣れた作業こそ確認を徹底し、事故の防止に努めましょう!

生乳生産状況表



ホクレン十勝家畜市場だより



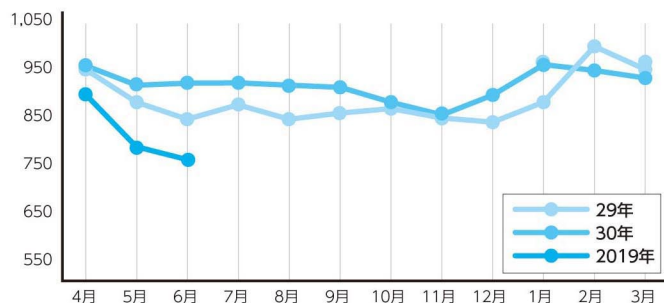
乳牛

- 売買頭数 : 479頭 (成立69.1%)
- 平均価格 (税込) : 754千円 (先月比↓21、前年比↓158)

相場予想

先月の平均価格は、暑熱事故への警戒感から引き合いが弱まったこともあり、やや弱含みで推移しました。今月は、秋分娩の上場となるため、平均価格は横ばいあるいは強含みで推移すると考えられます。

乳牛市場〈初妊牛〉平均価格の推移



黒毛和種・F1

結果速報

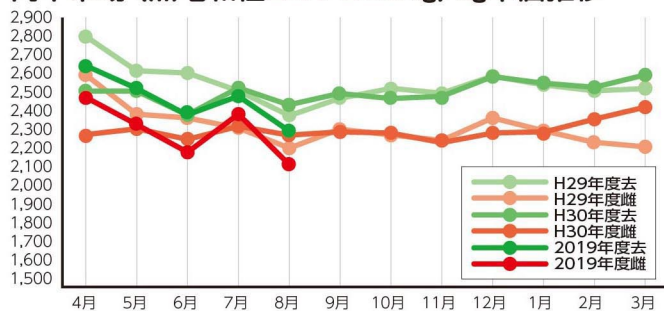
● 売買頭数

- 黒毛和種去勢 **1,076頭** (成立87.6%)
- 乳用交雑種去勢 **1,061頭** (成立89.2%)
- 黒毛和種雌 **776頭** (成立88.7%)
- 乳用交雑種雌 **1,365頭** (成立93.3%)

● kg単価

- 黒毛和種去勢 **2,302円** (先月比 ↓ 180)
- 乳用交雑種去勢 **1,451円** (先月比 ↓ 138)
- 黒毛和種雌 **2,152円** (先月比 ↓ 229)
- 乳用交雑種雌 **1,154円** (先月比 ↓ 260)

肉牛市場〈黒毛和種251-300kg〉kg単価推移



肉牛市場〈F1〉kg単価推移

